

私は、ブルゴーニュ大学 CIEF に 2025 年 2 月から 9 月までの 8 か月間留学をします。これから、留学の様子や今後のために伝えたいことをまとめていきたいと思います。

準備

留学準備の最大の難所はビザの申請だと思います。ネットや月例報告書を見るとフランス大使館でのビザ申請の予約は 2 か月先まで取ることができないとあり、出発までにビザを取得できるのか不安でしたが無事に取得することができました。大使館の予約は夏の時期が混雑するようで、私が予約をした 11 月は二週間前から予約を取ることができました。しかし、これを読んで余裕を持たないでほしいです。なぜなら、大使館は 12 月末から 1 月にかけて閉館していることや平日しか予約を取ることができないためです。ビザ取得以外にもやることは多いため早めに取得するに越したことはありません。

日本出発から寮到着まで

シャルルドゴール空港から地下鉄に乗ってリヨン駅に行き、そこから TGV に乗ってディジョン駅に行きトラムに乗って寮の最寄り駅に到着しました。空港では手荷物のトラブルがあり到着早々バタバタとしていましたが、日本で事前に予約していた TGV に間に合い寮に到着してやっとほっとすることができました。TGV は事前に予約しておく方がよいと思いますが、トラブルや遅延を見越して余裕を持った時間で予約することをお勧めします。

授業について

春学期からの留学の場合、文芸大の授業スケジュールの関係上 1 週間程度遅れて授業に参加することになります。最初の一週間は授業がなく、オリエンテーションや遠足があるようでそれらに参加することができなかったのはとても残念です。また、到着翌日から授業があり時差ボケや長時間移動の疲れが取れないまま参加するのは少し過密日程でした。遅れて到着するためクラス分けテストは日本にいる時に解いて word ファイルを CIEF の担当者にメールで送信しました。最初は先生の説明で



理解できない点が多くありましたが、今は理解することができるようになってきました。リスニングの面で、その言語だけが話されている空間に身を置くことが一番だと感じました。これからの目標としては、ネイティブの高速なスピーキングを聞き取れるようにたくさん会話することと積極的に発言してスピーキング力を上げていきたいです。

銀行口座開設

私は CAF の申請のために銀行口座を開設しました。寮の近くにあるクレディ・アグリコール銀行を選びました。口座開設の際には予約が必要なため、一回銀行に行って予約を取り、後日開設の手続きをしました。口座維持費は毎月 2 ユーロで、開設の際に現金で 60 ユーロを口座に入れる必要があったため口座を開設する方は事前に現金をユーロ変換しておく必要があります。

SIM 契約

フランスの電話番号が口座の開設等で必要になるため free mobile で契約しました。esim を契約し、日本の電話番号を残したまま使っています。契約はとても簡単で、free の店舗に行き機械でプランを選択するとすぐに契約ができました。プランは 140 ギガで 11 ユーロの物を選びました。今のところ支障なく使うことができています。寮の Wi-Fi は電波がとても弱いため、契約してからは基本的には Wi-Fi に接続しないで使っています。

散策

土日にはディジョン駅や寮の周りを散策しました。大学の授業で見た街の風景を実際に見ることができうれしかったです。レストランでは外の席で食事を楽しんでいる方やバゲットを抱えて歩いている方がいてフランスに来たことを時間する場面でもありました。



た。今月はそれほど遠くまで散策に行くことができなかったのので来月以降はもう少し遠くまで行ってみたいです。

到着した時は肌を刺すような寒さでしたが、少しずつお昼は暖かくなってきたので散策も楽しんでいきたいと思います。